

令和5年11月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	4	議席 番号	1	氏名	近 藤 千 鶴 議員	1 / 2	
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者	
1	(仮称) 富士宮市立郷土史博物館基本構想について		<p>(1) 基本構想について。</p> <p>① 「2 現状と課題」の中では、歴史文化資源の保存・活用施設については、「施設の老朽化や、浸水被害の可能性が指摘される場所に設置されていることから、富士宮市の宝を安全に保存管理し、次世代へと継承することが困難な状況にあります。」としているが、重要な古文書は芝川会館に収蔵していると記載しており、当分の間は埋蔵文化財センターを使用できるのではないか。</p> <p>② 「埋蔵文化財センターは現在地から移転し、本博物館に併設します。」と記載があるが、別棟を建てるのか、または博物館の中に入れ込むのか。</p> <p>③ 建築費用及び展示制作に係る費用が17億4,000万円から22億6,000万円となっているが、昨今の物価高騰を考えると今後建設費が上がると思うが、どのくらいを想定しているのか。また、駐車場及び屋外施設の金額が入っていないが、金額はどのくらいを想定しているのか。</p> <p>④ ランニングコストが年間約1億円と聞いたが、物価高騰や電気代の高騰などが考えられる。内訳の詳細を伺う。</p> <p>⑤ 「活用することができる財源について研究します。」と記載があるが、検討されたのか。また、可能性のある財源は何か。</p> <p>⑥ 整備候補地の検討では、白糸自然公園で決まりか。「ほかに整備することができる可能性のある土地があれば検討対象に加えます。」と記載があるが、いずれ統廃合していく学校施設など検討されたのか。また、公園の自然環境を生かし、白糸の滝と連携させた自然系博物館の設置は検討したのか。</p> <p>⑦ 目指す博物館の姿を市民とともにつくる博物館としているが、そうであるならば基本構想策定の段階から市民の意見を取り入れるべきではなかったか。</p> <p>⑧ 博物館整備に向けた今後の取組で、市民への周知として「児童生徒とその保護者を対象にしたアンケートの実施」と記載があるが実施したのか。</p> <p>(2) 今後の方向性について。</p> <p>① 来年度に(仮称)富士宮市立郷土史博物館関係の予算を計上するのか。</p> <p>② 第2次実施計画(令和5年度～令和7年度)には、令和6年度には博物館基本計画となっているが、来年の当初予算にこの博物館の基本計画策定委託料を計上するのか。</p>				市長 副市長 教育部長 関係部長
2	子どもを性被害から守る性教育について		<p>「生命(いのち)の安全教育」は、国が令和2年に内閣府男女共同参画局で「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」が決定したことを受け、文部科学省が行うことになり、令和3年に教材と指導の手引きが公表され、今年の4月から全国の保育園や小学校・中学校・高等学校等において、この学びが始まった。そこで、以下伺う。</p>				市長 副市長 教育部長 関係部長

発言 順序	4	議席 番号	1	氏名	近 藤 千 鶴 議員	2 / 2
発 言 項 目		要 旨				答 弁 者
		(1) 生命（いのち）の安全教育でも推進している「プライベートゾーン」について、今どのように指導をしているのか。プライベートゾーン教育の徹底はできているのか。 (2) ユースクリニックの設置についての市としての見解はどうか。設置の考えはあるか。				
3	困難な問題を抱える女性への支援に関する法律について	この法律の施行は来年の4月からである。困難な問題を抱える女性が、それぞれの意思を尊重されながら、抱えている問題及びその背景、心身の状況等に応じた最適な支援を受けられるようにすることにより、その福祉が増進されるよう、その発見、相談、心身の健康の回復のための援助、自立して生活するための援助等の多様な支援を包括的に提供する体制を整備することとなっている。 (1) この法律の施行に向けて、市がこれから取り組んでいくことはあるのか。また、この勉強会や体制を整備するための予算を計上する予定はあるのか。				市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長